



週刊

こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第353号

2018年2月19日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

2018年当初予算案は555億3,800万円

服部市長のもとではじめての予算案が公表されました。2017年の当初予算は、市長選挙の関係で、「骨格予算」とされたので、単純な比較はできないものの市民生活を守る予算になっているのか、無駄な経費が計上されていないかなど予算委員会を通して明らかにしたいと思います。

一般会計の予算規模は555億3,800万円で、前年度比約26億6,000万円（5%）の増となっています。

歳入増の主なものとして、市税 4億3,000万円の増の一方、地方交付税 2億7,000万円の減、国庫支出金 3億6,600万円、繰入金 5億円、繰越金5億円、市債 7億円などです。

歳出増の主なものでは、総務費 4億円、衛生費 2億円、消防費 6億、教育費 13億4,000万円、公債費 2億円などです。

市民の願いに応える予算となっているのか

市民の願いに応え、新規事業として計上されているものとして

◆エアコン設置に向け調査費の計上	576万円
◆交通不便地域の生活移動手段等の調査	615万円
◆住生活基本計画策定	656万円
◆旧八千代台東第2小学校跡地活用計画策定	150万円
◆運転免許証を自主返納した高齢者へのタクシー券交付	130万円

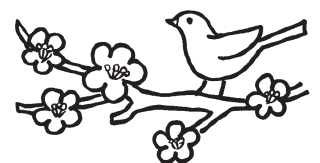
など、市民生活にかかわる事業費が計上されています。

その一方で、緊急性が求められているのに抜本的な解決に至っていないもの、市民の願いに逆行するものも含まれています。

- ◆保育園・学童保育の待機児童ゼロに向けての対応
- ◆市庁舎整備について建て替えによる手法

さらなる改善が求められている以下の課題について予算の増額が必要です。

- ◆生活道路の維持・補修費の増額
- ◆東葉高速鉄道の運賃引き下げ
- ◆必要としている方に生活保護の受給を
- ◆市営住宅の増設
- ◆高すぎる国民健康保険料の引き下げ
- ◆特別支援学級介助員の増員



予算には含まれないものの、阿蘇・米本地域の小中一貫校により、米本団地から小学校がなくなること、政治姿勢のあり方が問われ、今後の公共施設統廃合に重大な影響を与えます。